

奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長
【2012-2013年度RIテーマ】

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB
藤枝南ロータリークラブ会報
例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
E-mail:club1991@fujieda-rotary.org
会長：村松 章隆 副会長：早川 清人 幹事：内山 淑夫 副幹事：松浦 正秋
第1044回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング それでこそロータリー・バラが咲いた
- ソングリーダー 鈴木 健夫君

会長報告

村松 章隆君

皆さんこんにちは！本日の例会と28日の最終夜間例会で、私の会長としての任期を終えることができます。理事役員の皆さん



初め、内山幹事、事務局の奥脇さん、演奏をいただいた名倉さん、会員のみなさん、ご協力、ご支援をいただき、本当に感謝申し上げます。

又、去る8日、9日と第五分区の最終会長幹事会に、内山幹事と共に京都旅行に行きまして。初日は、月桂冠の工場見学、夕食会では、舞妓さん、芸子さん、コンパニオンと中々、経験できない機会を得ることができ、2日目は、銀閣寺、嵐山で散策して、特に、大河内伝次郎の山荘(丹下左膳)は、凄かった。当時のギャラは相当凄かったようです。大変楽しい旅行をさせていただきました。

振り返りますと、5、6年前まで、不良会員で迷惑をかけておりましたが、副幹事、幹事、会長とこの3年間、ロータリー活動に、微力ながら、務めさせていただき、今想うと、楽しい想いをさせていただきました。

正直、ちょっと寂しい気もしております。

さて、本日は、私年度の締めくくりとして、初代会長を務めていただきました富澤会員に卓話をお願いしてあります。

当クラブの設立者といっても過言ではないと思います。いろいろな意味で、影響力のある発言で、時には、叱咤激励をしていただいたり、アドバイスしていただいたり、また、当クラブのキャッチフレーズとなりました「エンジョイロー

タリー」を唱えてくれました。後程、楽しいお話を聞かせていただけたと思います。よろしくお願いいたします

幹事報告

内山 淑夫君

- 横浜Fマリノス(株)より「選手プレート」設置完了の報告が届いております。
- 2620地区よりガバナー事務所お休みのお知らせが届いております。6月19日(水)～25日(火) RI 国際大会のためお休み。
- 2620地区よりRID 2830ウェブサイト復旧のお知らせが届いております。
- 2620地区よりガバナーエレクト事務所移転完了のお知らせが届いております。
- 公益法人ロータリー米山記念奨学会よりハイラト米山159号が届いております。

出席報告

望月 誠君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
37 / 43 86.04%	39 / 43 90.69%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
飯田君 伊藤彰君 寺田君 川口君
池谷君 植田君

スマイルBOX

望月 誠君

- 誕生日のお祝いありがとうございました。62才になりました。 稲葉 俊英君

- 妻の誕生祝と結婚記念祝を両方いただき、ありがとうございます。結婚16年目になりますが、これからもお互いをいたわり合いながら楽しく過ごしていきたいと思えます。杉浦 聡君

スマイル累計額 615,332円

■ 会員卓話

多くの人に支えられ (わが人生悔いは無し)

富澤 静雄君



はじめに、新しい方がだいぶ多くなりなりましたので自己紹介をさせていただきます。

私は北海道の片田舎の生まれです。冬には大雪が降り積もりひと冬に何回も屋根雪下ろしをしなければいけない環境で、この静岡県中部地区の穏やかな気候で育った皆さんには想像の出来ない大変なところであります。こちらが梅雨の時期に旅行をするくらいがいいところで、自分は絶対に住むところではないと思っています。

自分は、大変に多くの方に支えられ、応援して頂き今日があることは言うまでもありませんが、一方運とツキが大きく影響しています。しかし今までも順風満帆と行かなかった事も多々あり苦勞もしてきました。今も苦勞しながら会社を運営させて頂いていますが、いつまでも続くとは考えにくいので、この際一区切りつけなくてはとも思っています。

30歳台から55歳までは無我夢中の人生でありました。55歳のころから会社を含め身の振り方を考えたのですが、気が付いたら70歳を過ぎてしまいました。

来年は創業45年目になりますが、ここまで来たら苦勞しながら終生現役で生きることになりますので今後ともよろしく願いいたします。

■ 今週の一言

渡邊 博文君

私の両親は、父が昭和7年生まれ、母は10年生まれです。当時としては珍しく、恋愛結婚でした。出会いは、母が看護婦をしていたときの入院していた患者さん説と、母がどこかのお店で働いていたときにお客さんとして出会った説があります。確かめてません。夫婦はとても仲が良かったです

仕事を始めたころの話ですが、夜に二人でポンポンに乗ってのりとチラシ(パンク修理します)を持って電信柱に張り紙をしたそうです次の日になると、チラシが剥がされていたので、また、二人でポンポンに乗って張りにいったそうです

父は、少し早く亡くなりましたので、その分、母には長生きしてもらいたいです

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
6/21(金)	休会	
6/28(金) 第1045回	最終夜間例会	夫婦同伴例会

(担当 / 伊藤恒君)